

はじめに

弊社は韓国の産業情報及び市場調査の専門会社として、長年の経験と多くの蓄積された情報資料を通して企業や産業界の手助けになる各種の情報資料を提供しています。日本語版『情報通信・IT・電子・半導体総覧2004』は「韓国の産業と市場」の別冊としてピスタピー・エスより2000年より刊行が始められました。

本書は急激に変化する産業界の最新の資料を収集し刊行するものであります。第二の産業革命ともいえる情報化とデジタル技術の発展はすべての産業に地殻変動の衝撃を与え、特に電子産業と情報通信分野においては、新商品・新技術が日々更新されており、これにより新しい市場の創出だけではなく、既存の市場に取って代わるほどの強力な影響を与えています。

電子産業の製造業に占める比重は第一位であり、デジタル経済時代の成長産業の中心であり、全ての経済活動のインフラ的役割も持っています。韓国の電子産業生産はアメリカ、日本、中国、ドイツ、イギリスについて世界第6位の生産規模であり、海外市場での占有率拡大と先端技術の習得のため海外進出が活発に行われています。しかし、家電部門の技術水準は、先進国に接近しているとはいえ、高付加価値、先端製品の核心部品、技術不足等により先進国に高く依存しているのが現状です。

このように日々変化する経営環境の中で企業の死活は、早く正確な情報の獲得と分析を通じて未来を予測しながら備えを構築しているかによって、大きな差をもたらすと思われます。

この点で本書は電子及び情報・通信分野における研究開発、新規事業、マーケティング戦略確立等の業務に従事している方々にとって有用な情報源となることと確信しております。

本書を刊行するにあたり、支えて下さった多くの方々に心から感謝申し上げます。

2004年12月
DACO産業研究所